



↑児童は自然を大切にすることは、自分たちの生活を豊かにすることと学ぶ

自然学 幣串小で食農出前授業

6月20日、幣串小の全児童14人が食農教育の出前授業として、北薩振興局出水支所や県森林技術総合センターの森林インストラクターを講師に招いて学習しました。

はじめに、ひょうたん島にある植物や樹木の名前・由来を、実物を見たり触ったりしながら学びました。特に花や実、葉のにおいがあるもの、鳥が好む実がなるものなど、身近な植物や樹木についての説明に子どもたちは興味津々の表情でした。

次に、海を豊かにし、魚や貝が多くするためには、山に木を植えればよいことを学びました。山の森林は、魚や貝を育てる働きをしているという具体的な話に、児童たちは目を見開いて聞き入っていました。

最後は、森林インストラクターによる木工クラフト。身近な木工素材を使い、木の枝に飛行機や小鳥を飾り付けるといって、世界でたった一つのクラフトづくりに、児童たちは熱中しました。

↓泥水を跳ね上げながらはしゃぎ回る園児たち



全身泥まみれにも満面の笑み 平尾保育園どろんご遊び

6月14日、平尾保育園の園児たちは平尾の水田でどろんご遊びを楽しみました。

同園の恒例行事となっているこの遊び。園児たちや保護者、保育士が参加して、同園裏の水田でかけっこリレー、樽船競争、綱引きなどで盛り上がりました。

はじめは慎重に足を踏み入れた園児たちも、時がたつにつれ全身泥まみれとなって歓声を上げ、満面の笑みを浮かべていました。

町 県子ども会育成連絡協議会表彰 子連育成のため積極的に活動

平成20年度鹿児島県子ども会育成連絡協議会から6月6日、長島町子ども会育成連絡協議会の江良登貴男会長が表彰されました。

同協議会の指導者および育成者の部で表彰された江良会長。鹿児島市にある県青少年会館で開かれた総会で、会員らが見守る中、表彰状が授与されました。

江良会長は、平成4年に子ども会育成会に入会し、旧東町、新長島町の同協議会副会長、会長などを歴任されました。リーダーシップを発揮し、子ども会活動に尽力された功績が認められ、今回の表彰となりました。



↑表彰状を受け取った江良会長